

金沢文庫って何だろう？

金沢文庫

鎌倉時代後半に、執権北条氏の一族である金沢北条氏が集めた蔵書が「金沢文庫」です。当時から良い本があることで有名でした。

現在はその名跡を継いで、中世歴史博物館として鎌倉時代を中心にして、歴史・仏教・美術・文学等の資料を展示する県立の博物館となりました。

年に6回展覧会を開催しています。

小さな博物館ですが、隣には浄土庭園のある称名寺があり、一体として見学することができます。

児童・生徒向け事業

小学生・中学生には難しい古文書・仏典などの展示が多いのですが、小学生向け「子ども夏休み金沢歴史教室」では初めて出逢う昔のモノに驚いたり、中学生向けには文化財の梱包材を作る職場体験などを行っています。

高校生は、歴史教室の補助、展示替見学、歴史資料を取り扱うなど、様々な体験が可能です。(インターンシップ)



○学校団体利用について○

学校からのご依頼に応じて、学芸員が各学年に合わせた説明や、展示室での解説を行います。地下大会議室は100名収容できます。ただし、飲食はお断りしております。

隣の史跡・称名寺を見学すると、鎌倉時代の寺院の雰囲気が味わえます。

○アクセス○

京浜急行線「金沢文庫」駅から歩いて12分、シーサイドライン「海の公園柴口」駅から徒歩10分です。バスが近くまで入れませんので、公共交通機関をご利用ください。

【近隣の施設】金沢区内には江戸時代の「金澤八景」ゆかりの野島公園や、海の公園・金沢動物園・八景島シーパラダイス水族館といった施設もあります。

基本情報

【開館時間】午前9時～午後4時30分

(入館は午後4時まで)

【休館日】月曜日(祝祭日にあたるときは開館)
祝日の翌日(土・日にあたるときは開館)・年末年始(12月29日～1月3日)

【観覧料】小中学生無料(引率者無料)、
高校生100円(教育活動として入館する場合無料)

お問い合わせ先

神奈川県立金沢文庫

〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142

電話 045-701-9069

FAX 045-788-1060

<http://www.planet.pref.kanagawa.jp/city/kanazawa.htm>

